

防災行政放送・配信 メッセージ一覧

(令和4年3月2日時点の設定)

No.	発信元	放送・配信条件	タイトル	放送内容の例	緊急速報メール エリアメール	町防災アプリへの 配信
1	国 (内閣官房)	ゲリラ・特殊部隊攻撃 発生時	ゲリラ攻撃情報	ゲリラ攻撃情報。ゲリラ攻撃情報。 当地域にゲリラ攻撃の可能性があります。 屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。		○
2	国 (内閣官房)	航空攻撃発生時	航空攻撃情報	航空攻撃情報。航空攻撃情報。 当地域に航空攻撃の可能性があります。 屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。		○
3	国 (内閣官房)	弾道ミサイル発射時	ミサイル発射情報	ミサイル発射情報。ミサイル発射情報。 当地域に着弾する可能性があります。 屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。		○
4	国 (内閣官房)	大規模テロ発生時	大規模テロ情報	大規模テロ情報。大規模テロ情報。 当地域にテロの危険が及ぶ可能性があります。 屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。		○
5	国 (気象庁)	震度4以上の時	緊急地震速報	緊急地震速報。大地震です。大地震です。		○
6	国 (気象庁)	震度速報震度4以上の時	震度速報震度	震度〇〇の地震が発生しました。 火の始末をして下さい。 テレビ、ラジオをつけ、落ち着いて行動して下さい。		○
7	国 (気象庁)	津波注意報発令時	津波注意報	津波注意報が発表されました。 海岸付近の方は高台に避難して下さい。		○
8	国 (気象庁)	津波警報発令時	津波警報	津波警報が発表されました。 海岸付近の方は高台に避難して下さい。		○
9	国 (気象庁)	大津波警報発令時 (東日本大震災クラス)	大津波警報	大津波警報。大津波警報。 ただちに高台に避難して下さい。		○
10	国 (気象庁)	火山噴火警戒レベル4以上 発令時	火山噴火警報	<火山名>に<警戒レベル>が発表されました。 当地域には、<行動規制情報>が発令されています。 テレビ、ラジオの情報に注意してください。		○
11	国 (気象庁)	警報発令時	気象情報	当地域に〇〇、〇×、××が発表されました。 今後の気象情報に注意してください。		○
12	国 (気象庁)	特別警報発令時 (大雨単独)	気象情報	当地域に〇〇、〇×、××が発表されました。 今後の気象情報に注意してください。		○
13	国 (気象庁)	特別警報発令時 (大雨単独以外)	気象情報	当地域に〇〇、〇×、××が発表されました。 今後の気象情報に注意してください。		○
14	国 (気象庁)	土砂災害警戒情報発令時	土砂災害警戒情報	ただいま、土砂災害警戒情報が発表されました。 テレビ、ラジオの情報に注意してください。		○
15	深浦町役場 深浦町消防署	クマの出没時	クマの目撃情報	本日、〇〇時〇〇分頃、〇〇付近で クマが目撃されております。 付近の方は、十分注意してください。	×	○
16	深浦町役場 深浦町消防署	クマにより負傷者発生時	クマの被害情報	本日、〇〇時〇〇分頃、〇〇付近で クマによる事故が発生しています。 付近の方は、十分注意してください。	×	○
17	深浦町消防署	建物火災発生時	建物火災発	〇〇地区で建物火災が発生しました。 第〇分団、第〇分団、第〇分団は、出動してください。	×	○
18	深浦町消防署	その他火災発生時	〇〇火災発生	〇〇地区で〇〇火災が発生しました。 第〇分団、第〇分団、第〇分団は、出動してください。	×	○
19	深浦町消防署	火災鎮火時	鎮火報	〇〇地区で〇〇火災が発生した〇〇火災は、 〇〇時〇〇分、鎮火しました。	×	○
20	深浦町役場	その他行政情報	〇〇のお知らせ	〇〇からお知らせします。	×	○
21	地区行政連絡員	冠婚葬祭等のお知らせ	〇〇のお知らせ	〇〇地区からお知らせします。	×	×

携帯電話キャリア会社の判断による

※緊急速報メール・エリアメールは携帯電話端末の通信方式により受信する地区に差があります。
※No.20の「その他行政情報」については、放送のみの場合と、アプリ配信のみの場合があります。

放送内容確認用電話番号 0173-84-1400



●ご紹介する内容

今回のお話は「防災行政放送」についてです。町の防災行政放送が令和3年1月に無線方式からインターネット回線を利用した人工音声に変更となり、一年余りが経ちました。この機会に、改めて防災行政放送の内容を聞く際に覚えておくと便利なこと等を解説したいと思います。

●防災行政放送は発信者が複数存在する

町が設置をしている防災行政放送の設備ですが、全ての放送を町が発信している訳ではありません。具体的に発信者を述べますと、国、国の機関（気象庁）、役場、深浦消防署、地区の行政連絡員がその役割に応じて公共に必要な内容を放送しています。過去に国が

発信した例をあげますと、平成二十九年に北朝鮮が弾道ミサイル発射実験を行いました。この時、**全国瞬時警報システム（Jアラート）**によって当時の防災行政無線放送が自動的に起動され「**国民保護のサイレン**」と「**ミサイル発射**」の音声情報が町のスピーカーから放送されました。ちなみに、今年のミサイル発射実験では、Jアラートからの放送はありませんが、理由は、日本の領土・領海に落下するか通過する可能性がある場合に警報される決まりになっており、その可能性が無かったためです。（しかし、国連の安保理協定違反と決議されました。）
他に国から警報される内容としては、「**外国からの攻撃や大規模テロ**」が発生した場合等があります。

同じJアラート経由で気象庁から警報される内容としては、「**震度4以上の地震が発生**」した場合、「**津波注意報や（大）津波警報が発表**」された場合、「**気象に関する警報や特別警報**」が発表された場合などです。
次に役場から放送する内容としては、町の各種公共サービスに関する情報、危険動物（クマ等）の

目撃情報等をお知らせして、町民の利便性や安全性を確保するための放送をしています。また、警察署の依頼を受けて、振り込め詐欺や交通安全情報をお知らせする場合同じです。町内に火事が発生した場合、消防団の出動要請や発生地区への注意喚起のため、消防署が放送します。

●放送の音声情報を補完する手段が複数ある

スピーカーは音声が発送されますが、風向きや雨などの気象条件によって聞き取りづらいことが時々起こります。このような時は、放送内容を再確認する手段がありますので、知っておくと便利です。**電話で再確認**する場合は電話番号**0173(84)1400**に電話すると同じ内容を聞くことができます。スマートフォンやアイホンをお持ちの方は、「**防災アプリ「アットインフォカナル**」をインストールすると放送内容を文字情報として確認することができます。（頁末のQRコードを読み込んでください。）また、Jアラートを

通じた放送は、緊急速報メールによってプッシュ式で文字情報が発信されることもあるため、受信端末の受け取りの設定をお願いします。

す。以上、詳しくは次頁の表を確認してください。

●まとめ

近年各地で災害が発生していますが、ニュースなどで被災者が「防災放送が全然聞こえなかった」とコメントしていることがあります。放送は全町に一斉に連絡できる重要な手段ですが、先に述べた弱点も併せ持っています。また、放送の音量は本来屋外において聞こえる程度に設定されています。特に高気密住宅などは防音性が高く、聞こえづらいとのご意見を頂くこともあります。これ以上音量を上げるとスピーカー近くの方は家の中の会話にも支障が出るなどの弊害も生まれます。窓を少し開けて聞くことや、アプリの文字情報で再確認するなどをお掛けくださるようお願いいたします。

（総務課 消防防災係）

アプリで簡単！
防災放送の内容が確認できます！

下記QRからインストールしてください。
詳しい設定方法は4月16日発行の「深浦町防災行政情報伝達システム」紹介パンフレットをご確認ください。

アンドロイド用

iPhone用